

令和
7年度

事業所における自己評価総括表(公表)

COMPASS 発達支援センター熊本



○事業所名	COMPASS発達支援センター熊本			
○保護者評価実施期間	令和7年9月10日	～	令和7年9月27日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30名(27世帯)	(回答者数)	26名(23世帯)
○従業者評価実施期間	令和7年9月5日	～	令和7年9月16日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年10月18日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	COMPASSでは全国に事業所を展開しており、系列事業所との連携があります。 各担当者が会議や勉強会をおこない、事例検討なども含めて多様な視点からの意見を取り入れ、計画書や日々の療育に反映しております。	各担当ごとに事業部内で担当グループが形成されており、担当グループ主体での会議や勉強会が実施されています。 複数の地域に事業所があるため、不明な点などは指定権者に確認をし、法令に沿った事業所運営をおこなっております。	児童が楽しみながら通える事業所、成長を感じられる事業所、安心して通所できる事業所を目指し、定められたルールを遵守しながら取り組んでまいります。
2	専門的な視点を活かし、適切な支援の提供と保護者支援をおこなっております。	年間計画に基づき、支援の質を向上させるために研修を実施しております。	支援の専門性や質を高めるため、外部研修の機会を積極的に活用してまいります。
3	多機能型事業所の特性を生かし、幅広い年齢層の児童が関わる機会を設けております。	幅広い年齢層の児童が集団活動を通じて協調性や思いやりの心を育めるよう支援しております。	集団での経験を重ねることで、他者との適切な距離感や関わり方の理解を促してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の機会が少ない状況です。	利用児童の安全面・感染症・個人情報の保護を考慮し、交流の機会を実施できておりません。	地域の施設や公共機関と連携し、地域交流の機会を設けられるよう取り組むとともに、保護者様へ地域交流の必要性を伝えてまいります。
2	保護者同士の交流の機会が少ない状況です。	地域交流を望むご家庭がある一方で、個人情報保護や過剰な干渉を懸念するご家庭も多く、開催が難しい状況となっております。	少人数でのグループイベントなどを検討し、参加しやすい環境を整えてまいります。
3	施設をご見学いただく機会が少ない状況です。	就業されている保護者様が多いため、ご見学いただく機会が少なくなっております。	保護者様へ早めのご案内をおこない、施設をご見学いただく機会を設けてまいります。



公表日：令和8年3月7日